

No.・区分	A040 ソフト部門
タイトル	朝礼とKYミーティングの進行順序の工夫
動機・改善前の状況	協力会社毎のKYミーティングを全体朝礼の後に行っていたが、朝礼で元請等から立入禁止箇所や通行禁止箇所等の説明を受けても、当日の作業打合せの前に聞くため、自分の作業へ影響するのか理解できない作業員がいた。
改善・実施事項	ラジオ体操の次に、協力会社毎のKYミーティングを先に行い、全員へ当日の作業内容等を十分に把握させ、その後、全体朝礼を行うよう順序を変更した。
改善効果	事前に、当日の自分の作業内容がはっきりとわかることにより、朝礼時の危険場所の説明や当番の伝達事項が自分に関するものだということをはっきり認識できるようになり、理解度が高まった。
活動内容 改善事項の図、 写真	